

沖縄県八重山地域における 若年層の関係人口創出スキームの構築



#関係人口
#伝統文化の継承
#若年層の認知度向上

目的

さまざまなメディアを活用して
活動対象地域に関する情報発信を
おこなうことを通じ、
当該地域への若年層の関心を深め、
関係人口の形成につなげる

活動の概要

- **主な連携先**
一般社団法人ゆんたくガーデン／沖縄県石垣市企画部／石垣島の各事業者／石垣島の伝統文化継承者のみなさん／沖縄県大阪事務所／大阪市内の沖縄物産店、沖縄料理関連飲食店等関連事業者
- **活動地域**
沖縄県石垣市、竹富町、大阪府大阪市
- **活動期間**
2021年～2022年
- **活動資金**
地域連携活動に対する補助事業／一般社団法人ゆんたくガーデン（現地移動手段の提供、レクチャーやガイドツアーの実施）



連携にいたる経緯

都市部大学生を地域のアンバサダーとして受け入れ、若年層の関係人口を拡大するプロジェクトを計画していた石垣市の一般社団法人ゆんたくガーデンが、当ゼミにおける地域情報発信やイベント企画等の活動実績に着目して、連携事業の申し入れがあった。



動画はこちらより
ご覧ください→



活動内容

学生からの提案について、絞り込みをおこなった結果、次の3件のプロジェクトを実施した。

- 1) 「泡盛×sweets」リーフレット：沖縄特産の焼酎である泡盛は、若年層、とりわけ女性にあまり馴染みがないとされるが、親しむきっかけとして石垣島島内で醸造されている泡盛を使ったスイーツ製品と自作できるレシピを紹介する。
- 2) 「Minsah」リーフレット：八重山諸島伝統のミンサー織は非常に繊細な作業で作りに上げられる高級感のある工芸品であるが、県外での知名度はあまり高くない。当制作物では、ミンサー織に込められたいにしえからのロマンチックな想いに焦点を当て、現代にも繋がるその魅力を伝える。
- 3) 動画「絆ぐ想い ～石垣島の人々と伝統行事～」：八重山諸島に受け継がれる多くの伝統行事の中に込められた先人たちの願いや想いを探り、担い手の方々の語りを通じて、伝統行事に伝わる普遍的な思いを見つめるドキュメンタリー動画を制作する。

完成後に1)と2)は東京、大阪、石垣島の関連店舗や公共施設等に配架し、3)はYouTubeで配信をおこなった。

活動の成果

- 取材先の一部業者が積極的に宣伝告知に協力して下さるなど好意的な反響があった
- 「泡盛×sweets」は石垣市のふるさと納税返礼品に同梱された
- 従来にないユニークな視点や手法が評価され、今後も継続することが確認された

今後の課題・目標・展開の可能性

- 遠隔地のため取材の機会や期間が限られており、事前のリサーチをより充実させる必要がある
- 活動に参加した学生が卒業後も連携先と関係を継続できる環境の整備
- 印刷物や映像作品についてSNS等のメディアで周知をはかる取り組み

総合情報学部 教授 岡田 朋之 Okada Tomoyuki



専門はメディア論、文化社会学。ゼミでは「メディアで社会を動かす」をテーマに置き、メディアの制作実践を通して社会を問い直すことを課題としている。

